

手術センター(手術部)

1. スタッフ構成(2026年3月時点)

- 大谷 広美(消化器病センター長、手術センター長、手術部長、改善推進室長補佐、クオリティマネジメント室長)
- 渡部 早人(看護長)
- 看護師:58名
- 臨床工学技士:1名
- 看護補助者:2名
- 看護長付き秘書:1名

2. 認定資格取得(2026年3月時点)

資格名	資格取得者
日本看護協会手術看護認定看護師	渡部早人、今井幹也
日本麻酔科学会周術期管理チーム認定看護師	渡部早人、久保真奈美、松永佳余子、西坂厚志、近藤諒太

3. 運営方針

- (1) 患者さんに安全で、安心できる手術を提供します。
- (2) 地域の基幹病院として、高度で先進的な手術に対応する機能を備えます。
- (3) 高度救命救急センターおよび総合周産期母子医療センターを有しており、常に緊急手術に即応できる体制を整えます。
- (4) 人、物、設備を効率的に活用し、安全で円滑な手術室運営を行います。

4. 実績

4階の中央手術部内に手術室が15室(うちバイオクリーンルーム対応手術室2室、アンギオ対応ハイブリッド手術室1室、ロボット支援手術用手術室2室)、5階の産科病棟に緊急帝王切開用の手術室が1室あります。

手術部看護師および麻酔科医師は24時間常駐し、いつでも緊急手術に対応できる体制を整えています。

2025年にはCOVID-19関連の突発的な手術枠制限は行われませんでした。働き方改革への対応や看護師不足による入院病床数の減少により、自主的に総手術件数を制限せざるを得ない状況が続いています。

2025年の総手術件数は7,733件と、2024年の7,664件と比べ増加しています。一方、近隣病院も働き方改革への対応に迫られており、地域全体の緊急手術受け入れ体制の崩壊も進行中で、当院に救急患者を委ねる事例が増えています。5年前の2020年、1,192件(15.5%)であった緊急手術数は年々増加し、2024年には1,402件(18.3%)、2025年には1,495件(19.3%)に達しています。限られた総手術件数の中で、当院の責務である救急医療、高難度手術に取り組んだ結果であり、地域の基幹病院としての責務を果たすべく腐心しています。

四国最多の手術件数を安全かつ効率的に行うために、電子化された業務フローやPFI事業に伴う民間委託業者との業務提携を活用しています。また、医療コンサルタントによる分析も取り入れながら、さまざまな運用改善に取り組んでいます。

当院は、高度救命救急センターおよび総合周産期母子医療セ

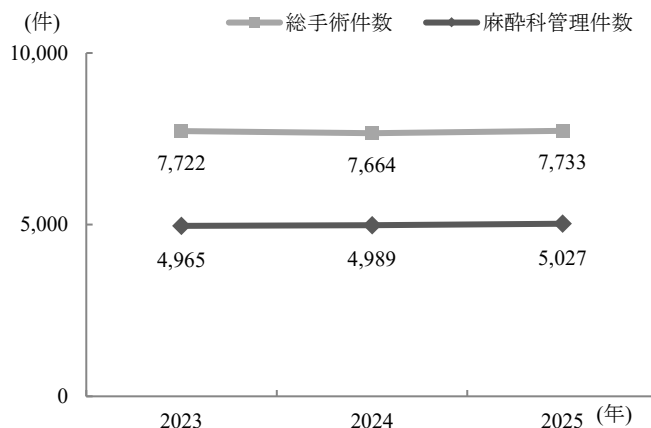
ンターを有しているため、緊急手術が多く、超高齢者や重篤な合併症があり極めて状態の悪い患者さんなど、リスクの高い(生命に関わる危険性が高い)手術の比率も高く、年々増加傾向です。一刻を争う患者さんがドクターヘリで搬送され、直ちに緊急手術となることもあります。

また、当院ではハイブリッド手術室を使用したTAVI(経カテーテル大動脈弁留置術)や大血管のステントグラフト内挿術、ロボット支援手術、ナビゲーションシステムを用いた精密手術、高難度肝胆膵腹腔鏡手術、内視鏡を用いた低侵襲手術等、最先端の手術を積極的に実施しています。2020年3月には、2台目の手術支援ロボットが導入され、増加するロボット支援手術に対応すべく、手術室も1室増設されました。

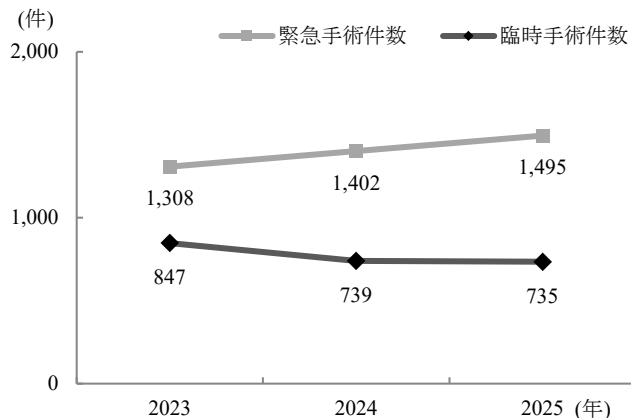
COVID-19に関連して、排煙装置等のサージカルスモーク対策や運用マニュアルの整備を行い、手術室内での感染防止対策を強化しています。また、地域基幹病院としての責務を果たすため、感染状況に応じて手術枠の制限や解除を能動的に行い、緊急手術や高難度ハイリスク手術の遂行機能を維持しています。手術室の柔軟で効率的な運用を進めており、学会出張による未使用枠の情報共有など、限られた手術枠の有効活用を図っています。

患者さんに高度で安全な手術を提供できるよう、医師・看護師・臨床工学技士など、さまざまな職種のスタッフが協力して、手術室運用業務の適正化に取り組んでいます。

■ 総手術件数、麻酔科管理手術件数の推移



■ 緊急手術件数、臨時手術件数の推移



■ 総手術件数

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計
内科	1	2	1	2	0	1	4	1	0	2	2	3	19
循環器内科	13	11	18	11	13	16	14	14	12	11	6	13	152
小児外科	9	12	13	9	6	7	10	13	10	9	6	7	111
消化器外科	110	103	108	126	122	121	121	124	113	121	110	117	1,396
乳腺・内分泌外科	26	26	29	32	30	30	29	32	24	32	23	23	336
呼吸器外科	9	13	15	14	14	13	14	13	11	17	17	15	165
整形外科	98	87	102	106	107	109	102	103	100	122	101	113	1,250
形成外科	42	40	47	42	40	44	49	44	34	47	44	49	522
脳神経外科	28	27	29	26	35	21	29	28	27	29	22	36	337
皮膚科	6	2	2	4	5	5	8	4	6	6	8	4	60
泌尿器科	65	66	71	79	82	84	80	77	75	68	69	84	900
婦人科	28	24	29	26	24	35	29	23	24	34	30	38	344
産科	25	21	25	29	29	28	33	32	35	32	24	23	336
眼科	90	75	77	64	77	86	71	63	73	80	72	67	895
耳鼻咽喉科	33	25	32	34	30	43	47	36	37	36	38	33	424
麻酔科	4	5	4	4	3	2	3	1	2	2	2	4	36
歯科	1	1	3	1	2	2	1	3	2	3	2	0	21
心臓血管外科	34	28	33	36	30	36	38	34	33	50	38	39	429
合計	622	568	638	645	649	683	682	645	618	701	614	668	7,733

■ 麻酔科管理手術件数

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計
内科	1	2	1	2	0	1	3	1	0	2	2	3	18
循環器内科	13	11	18	11	13	16	13	14	10	11	5	12	147
小児外科	9	12	13	9	6	7	10	13	10	9	6	7	111
消化器外科	92	89	95	109	103	103	106	112	97	105	92	97	1,200
乳腺・内分泌外科	22	25	28	30	24	26	25	26	20	28	20	21	295
呼吸器外科	9	13	15	14	14	13	14	13	11	17	17	15	165
整形外科	64	60	65	79	69	71	64	66	62	76	68	80	824
形成外科	18	17	22	17	14	18	17	24	17	22	15	21	222
脳神経外科	24	24	25	20	30	18	22	20	24	24	19	26	276
皮膚科	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
泌尿器科	25	27	33	25	30	30	26	25	29	30	24	29	333
婦人科	26	23	27	21	23	30	26	19	23	29	23	32	302
産科	15	17	22	23	24	22	26	27	30	26	20	20	272
眼科	2	1	1	1	0	1	2	3	1	4	0	2	18
耳鼻咽喉科	30	23	27	30	29	34	40	32	31	34	35	28	373
麻酔科	4	5	4	4	3	2	3	1	2	2	2	4	36
歯科	1	1	3	1	2	2	1	3	2	3	2	0	21
心臓血管外科	34	26	33	34	29	31	37	33	30	48	38	39	412
合計	389	376	432	431	413	425	436	432	399	470	388	436	5,027

■ 非麻酔科管理手術件数

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計
内科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
循環器内科	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	1	5
消化器外科	18	14	13	17	19	18	15	12	16	16	18	20	196
乳腺・内分泌外科	4	1	1	2	6	4	4	6	4	4	3	2	41
整形外科	34	27	37	27	38	38	38	37	38	46	33	33	426
形成外科	24	23	25	25	26	26	32	20	17	25	29	28	300
脳神経外科	4	3	4	6	5	3	7	8	3	5	3	10	61
皮膚科	6	2	2	3	5	5	7	4	6	6	8	4	58
泌尿器科	40	39	38	54	52	54	54	52	46	38	45	55	567
婦人科	2	1	2	5	1	5	3	4	1	5	7	6	42
産科	10	4	3	6	5	6	7	5	5	6	4	3	64
眼科	88	74	76	63	77	85	69	60	72	76	72	65	877
耳鼻咽喉科	3	2	5	4	1	9	7	4	6	2	3	5	51
心臓血管外科	0	2	0	2	1	5	1	1	3	2	0	0	17
合計	233	192	206	214	236	258	246	213	219	231	226	232	2,706

5. 2026 年度目標

- (1) 救急患者の手術に対応した柔軟な業務体制を構築し、手術待機期間のさらなる短縮を目指します。
- (2) 不足している手術枠をいかに効率的に運用していくかにつき、さらなる対策を進めていきます。
- (3) 術野映像の取り扱いにつき、セキュリティ向上に努めます。
- (4) クリニカルインディケーター等の臨床評価指標を基にして、手術業務の改善・効率化を図ります。
- (5) WHO 手術安全チェックリストを用いて手術に関わる全職種で情報の共有を行い、より安全な手術を目指します。
- (6) 手術室内での感染防止対策を徹底し、COVID-19 を含む感染症流行期においても、安全に手術できる体制を強化していきます。